

2022 サッカーキッズ大集合 パート1!! IN SSAP人工芝グラウンド 報告

2022. 6. 13 (一社)札幌地区サッカー協会 キッズ委員会

今年度も、(一社)札幌地区サッカー協会キッズ委員会の活動がスタートしました。新型コロナウイルスの感染者がなかなか減らない状況下ですが、感染症対策を十分に施しながら活動を行っていきたいと考えています。

6月11日(土)、札幌サッカーアミューズメントパーク(SSAP)の人工芝グラウンドで「サッカーキッズ大集合 パート1!!」を開催しました。今回は、51名(2年生16名、1年生12名、年長8名、年中以下15名)のサッカーキッズが参加してくれました。今回の参加者の9割近くが、キッズ大集合初参加ということでした。スタッフも6名が初参加ということで、新年度のスタートに当たり、サッカーキッズの輪がさらに広がったと感じられるイベントとなりました。最後のゲームを行っているところで、雨が激しくなり途中で終了となってしまいましたが、参加してくれたサッカーキッズのからは「楽しかった。」という声がたくさん聞かれ、サッカーや体を動かすことを楽しんでくれたようで、スタッフもうれしく思いました。



ウォーミングアップタイム

まず、いろいろな姿勢でボールを移動させながら体を伸ばして十分にストレッチをしました。その後は、ボールを投げ上げてキャッチしたり、腿ではさんで移動したり、ボールと仲よくなってもらうための運動を行いました。最後は、ドリブルにも挑戦しましたが、足でのコントロールだけでなく、いろいろな部分でボールを上手に扱えることも大切にしたいと考えています。



トレーニングタイム

トレーニングタイムは、「シュート」「ドリブル」「キックターゲット」「サーキット」の4つの場で、サッカーや運動の基本となる動きを楽しみながら身に付けてもらうことをねらっています。サーキットコーナでは、決められた動きをするのではなく、自分で楽しくトレーニングするための動きを考え、工夫しながら運動してもらいました。



最後は、お楽しみのゲームタイムで締めくくりです。今年度も、カテゴリーごとに4VS4を基本としたスモールサイドゲームを毎回行っています。参加者へは、積極的にゴールをねらうように声かけを行っています。どの参加者にもゴールを決める喜びを味わってもらい、お土産として持ち帰ってほしいものです。



スモールサイドゲーム